

草の根技術協力（草の根パートナー型）案件概要表

| I. 事業の概要 | |
|------------------------|--|
| 1. 対象国名 | イラク |
| 2. 案件名 | クルド自治区・小学校算数科教員の指導力強化のための展開計画策定事業 |
| 3. 事業の背景と必要性 | <p>クルド自治区では、初等教育の質向上に必要な施策が不十分であり、特に算数の学力低下が課題となっている。低学年でのつまずきがその後の学習にも影響するため、教員の指導力強化が求められるものの、教員研修制度が行き届いていない。</p> <p>そこで本事業では、クルド教育省が主体となり、小学校算数の教員研修プログラムを整備・実施し、トレーナー養成と展開計画の策定を通じて、継続的な教員能力強化体制の構築を目指す。</p> |
| 4. プロジェクト目標 | クルド教育省により小学校算数科教員の指導力強化のための展開計画が策定される。 |
| 5. 対象地域 | クルド自治区エルビル県エルビル市 |
| 6. 受益者層 (ターゲットグループ) | <p>直接受益者</p> <p>a.クルド教育省 教育計画課職員・プログラム開発課職員：10人</p> <p>b.小学校算数科教員研修プログラム・トレーナー：18人（男女含む）</p> <p>c.小学校算数科教員：300人（男100人、女200人）</p> <p>間接受益者</p> <p>研修受講後の小学校算数科教員の授業を受ける小学校低学年・中学年の生徒：3万人（男1.5万人、女1.5万人）</p> |
| 7. 生み出すべきアウトプット及び活動 | <p><アウトプット></p> <ol style="list-style-type: none"> 小学校算数科教員研修プログラムが作成され、クルド教育省に承認される。 小学校算数科教員研修を受講した教員へのフォローアップガイドラインが作成され、クルド教育省に承認される。 小学校算数科教員研修プログラムのトレーナー18人が養成される。 養成された小学校算数科教員研修トレーナーにより、小学校算数科教員（低学年担当）300人に小学校算数科教員研修が提供される。 小学校算数科教員研修を受講した教員が研修で作成したアクションプランの実施状況をフォローアップする体制が確立し機能する。 クルド教育省教育計画課とプログラム開発課により、小学校全学年の算数科教員の指導力強化のための展開計画が策定され、クルド教育省に承認される。 <p><活動></p> <p>1-1. プログラム開発委員会を組織し、キックオフミーティングを開催する。</p> <p>1-2. 算数科教育に関するフォーカスグループ・ディスカッションを、対象教員と教育局職員と共に実施し、現在の算数カリキュラム、教科書、児童の学力を分析し、改善提案をクルド教育省に提出する。</p> |

| | |
|----------------------------|--|
| | <p>1-3. 同委員会のメンバーに対して、日本の数学教育専門家より「日本の算数教育」についての研修を実施する。</p> <p>1-4. 教員研修カリキュラムの方針案を提示し、委員会の合意を取り付ける。</p> <p>1-5. 同委員会において、研修プログラムを作成する。</p> <p>1-6. 研修プログラムの正式な認定をクルド教育省より受ける。</p> <p>2-1. 同委員会メンバーと日本の算数教育専門家がフォローアップガイドラインの枠組み（現状、課題、改善方針）を決定する。</p> <p>2-2. 同委員会メンバーがフォローアップガイドラインを考案する。</p> <p>2-3. フォローアップガイドラインがクルド教育省に承認される。</p> <p>3-1. 同委員会により、トレーナー18人を選定する。</p> <p>3-2. エルビル教育局内においてトレーナー養成研修を実施し、トレーナーの指導力強化および研修実施能力を向上させる。</p> <p>4-1. 受講教員を選考する。</p> <p>4-2. 教員研修を実施する。</p> <p>4-3. 受講教員がアクションプランを作成する。</p> <p>5-1. 受講教員の所属校に算数科学習教材を配布する。</p> <p>5-2. エルビル内で、小学校算数科スキルアップ講座を開催する。</p> <p>5-3. 各小学校で情報共有会を開催する。</p> <p>5-4. 研修トレーナーによる受講教員へのフィードバックの実施と、評価基準に基づいたモニタリング、アクションプランの進捗確認、課題解決を支援するフォローアップを実施する。</p> <p>6-1. クルド教育省プログラム開発課と教育計画課が共同で展開計画策定委員会を組織する。</p> <p>6-2. 同委員会により、事業終了後の小学校算数科教員研修実施計画・予算措置を含む展開計画を策定する。</p> <p>6-3. 展開計画がクルド教育省に承認される。</p> |
| 8. 実施期間 | (西暦) 2026年2月～2029年1月(3年間) |
| 9. 事業費概算額 | 99,968千円 |
| 10. 相手国側実施機関 (カウンターパート) | クルド教育省 教育計画課及びプログラム開発課 |
| II. 団体の概要 | |
| 1. 実施団体/指定団体 | 認定 NPO 法人 IVY |
| 2. 主な活動内容 | <p>山形という地方を拠点として世界の問題と関わり、世界の全ての人々が人間らしく生きることができる社会を目指す。</p> <p>現在事業実施中の国：イラク、シリア、ウクライナ、バングラデシュ、日本（東北）</p> |